



矢東小の教育目標 ◎自ら学ぶ子 心豊かな子 たくましい子

矢東だより

2月

令和6年1月31日(水)
大田区立矢口東小学校
校長 雨笠常宣

権正寺の水止舞(みずどめのまい)

副校長 松尾 都基子

今年は辰年なので、辰(竜・龍)が使われることわざや言葉を探したところ、「画竜点睛」「竜頭蛇尾」「登竜門」「逆鱗に触れる」等が、なじみ深い言葉として挙がりました。現実には存在しない生き物なのに、絵やデザインでよく見られるので身近に感じます。

たつ(竜、龍)は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴とされていたそうです。それで、古代中国の神話では、竜は神獣とされているので、中国では皇帝のシンボルとなっています。また、竜は四神(青竜、朱雀、白虎、玄武)の一つで、水中に棲むとされ、鳴き声で嵐や雷雲を呼び、竜巻となって昇天し飛翔します。

ところで、大田区には、竜神にまつわる「水止舞」という伝統行事があります。



水止舞の起源は、元亨(げんこう)元年(1321)年に遡ります。武蔵の国(現在の関東辺り)が大干ばつに見舞われた際、住職の二世法蜜上人がワラで龍像を作って祈禱を捧げ、雨を降らせました。しかしその2年後、今度は長雨が続き、田畑が流出。長雨は2年前の雨乞いの祈禱のせいだと上人を恨む人が出てきたため、上人は今度は獅子の仮面を三つ作って「水止(しし)」と命名。それを農民にかぶらせて舞わせ、太鼓を叩かせ、法螺貝を吹かせ、龍神に雨がやむよう、「水止」の祈禱を捧げたところ雨は止み、人々は感謝の舞として、「水止舞」を捧げるようになったとのことです。

辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれています。コロナ禍から脱却して、今年も様々な教育活動が実施できそうです。

2月 行事予定

日	曜	朝会・集会 読み聞かせ	学校行事・児童活動等
1	木		
2	金		校外学習(五)予備日
3	土		
4	日		
5	月	全校	クラブ活動発表週間始 新一年生保護者会
6	火		補習教室
7	水	演芸	
8	木		委員会活動
9	金		安全指導 クラブ活動発表週間終
10	土		
11	日		建国記念の日
12	月		振替休日
13	火		区漢字検定
14	水	演芸	なかよし班活動 保育園交流(1)
15	木		クラブ活動
16	金		
17	土		土曜授業 土曜補習
18	日		
19	月	全校	
20	火		校外学習(6)
21	水	音楽	避難訓練
22	木		お別れスポーツ大会(5・6) 代表委員会
23	金		天皇誕生日
24	土		
25	日		
26	月	全校	
27	火		
28	水		6年生を送る会
29	木		クラブ活動



クラブ発表

クラブ活動担当

クラブ活動は、4年生以上の児童が所属しています。共通の興味・関心のある内容について、子どもたちが自主的に活動を考える行い取組となっています。この活動では、異学年での交流を通して、上級生は下級生に対して思いやりの気持ちをもって接し、下級生は上級生に対し、あこがれや尊敬の気持ちをもって協力して活動することをねらいとしています。

今年度は、2月5日～9日の5日間をクラブ発表週間として設定しました。各クラブ活動の成果を映像で発表します。発表を通して各クラブの活動の様子を理解し、お互いの頑張りを認め合う機会になればと願っています。また、低学年の児童には、4年生になったらどんなクラブに入ろうかと期待を膨らませながら視聴して欲しいです。

(今年度のクラブ活動)

- | | | |
|---------|-----|-------|
| ・屋内スポーツ | ・音楽 | ・パソコン |
| ・屋外スポーツ | ・卓球 | ・家庭科 |
| ・わくわく | ・科学 | ・ダンス |

互いを大切にする

道徳担当

大田区の人権啓発作品展に展示した作品を現在、教員室前の廊下に掲示しています。毎年12月は、10日の世界人権デーに合わせ、人権を考える月となっています。本校でも、人権を意識した取り組みを様々な教育活動の中で行っています。現在、私たちを取り巻く人権問題は多岐にわたります。学校生活においても人権を意識し、互いを大切にしながら生活をしていくことが重要です。本校では、単に人権を表す言葉に触れさせるだけでなく、教材の工夫や環境づくりで子どもたちにとって身近に人権を考える機会を多く設けるようにしています。自分も友達も一人一人が違うことを知り、それぞれの違いを認め合い大切にしていける心情を育てています。ぜひ、御家庭でも折りに触れ、お子さんと人権について話し合っただけならと思います。

キャリア教育

研究担当

今年度、本校はキャリア教育の研究を行っています。一言でいうと、「子どもたちが“なりたい自分”になるための教育」です。各学年の保護者会だよりでもお知らせしましたが、本校では下の図の4つの力を育てていきたいと考え、研究をすすめています。子どもたちからも「これは“伝える”が大事だね。」「“つながる”を頑張りたい！」などの反応があり、少しずつキャリア教育が浸透してきているのを感じます。ぜひ、御家庭での褒めポイントとしても、この4つの力を御活用ください。



☆研究の説明や研究授業の様子は職員室前掲示板に掲示中です☆